

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

新時代へ!

飯田みつる
3つの重点政策



無所属

飯田みつる

1 消費増税反対! まず議員定数削減!
政令市選出県議を段階的に削減。

2 財政健全化と収支均衡!
単年度歳入で歳出を賄える財政運営。

3 人生100歳時代を設計!
60歳から40年間の人生の制度設計。

花粉症撲滅! 近隣都県と無花粉スギで連携!

がん医療は神奈川! がん医療先進県構想を構築!

2020東京五輪とねりんピックの成功!

詳しい政策は

飯田 満 検索

HP Facebook

プロフィール

川崎市議2期・神奈川県議2期

昭和46年5月9日 川崎市生まれ ○平成14年 横浜市長 中田宏秘書
○平成2年 東海大山形高校卒業 ○平成15年 川崎市議会議員
○平成2年 プリンホテル入社 ○平成23年 神奈川県議会議員
○平成6年 衆議院議員 中田宏秘書 家族:妻と子供3人の5人家族

“一人の百歩より、百人の一步”

創りあげたい街、神奈川がある。



自民党公認

持田文男

もちだ 文男

7期目

① 未来を担う心豊かな子供達へ

児童虐待防止対策の充実、幼児教育の無償化に伴う教育向上、県立高校改革など教育環境の充実を推進してまいります。

② 健康に暮らせる街かながわ

重粒子線装置(i-ROCK)の利用度を高めると共に、75歳以上の高齢者が急増する2025年を見据え、医科、歯科、介護の連携を進めます。

③ 安心・安全 私たちの街

災害に強い街づくり、未然防止、減災対策、避難対策等の取り組みと共に、東京オリンピック・パラリンピックなど大イベントへの安全対策を進めます。

④ 生かそう神奈川のポテンシャル

京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区をはじめ3つの特区を充実させ、企業誘致と共に国際展開できるビジネスモデルをさらに推進します。

⑤ 新鮮・おいしい神奈川ブランド! クリーンかながわ

神奈川ブランド力の強化、地産地消の一層の推進。再生可能エネルギー等の導入加速化など国連SDGsの理念に則った取り組みを推進します。

⑥ ようこそかながわ・スムーズかながわ

羽田空港と川崎市を結ぶ連絡道路、ブルーラインの新百合ヶ丘駅延伸、鷺沼駅再編整備を進め県内産業の発展と県民生活の利便性の向上に努めます。

⑦ 充実の人生を! 文化・スポーツの振興

文化・芸術に触れる機会の提供、東京オリンピック・パラリンピック開催後の有形無形のレガシーの構築と共に“ともに生きる社会かながわ憲章”のもと県民誰もがスポーツを楽しめる環境を整備します。

持田文男プロフィール

●昭和26年3月16日、現在の宮前区東有馬に生まれる。
宮崎小・宮崎中・県立新城高を経て、昭和48年東京農業大学農学部造園学科卒業 ●平成7年/神奈川県議会議員初当選(現在6期)

[略歴] 自民党県議団団長、県議会議長、自民党川崎市連会長 等。
[現職] 自民党神奈川県連副会長、川崎市ハンドボール協会会長、川崎市ソフトボール協会会長、宮前商店街連合会顧問、宮前区ゲートボール協会会長、宮前区軟式野球連盟会長、宮前区成年男子ソフトボール連盟会長、宮前区家庭婦人ソフトボール連盟会長、神奈川県農業会議会長 等

まっとうな政治。やなせでGO!!

1 将来まで誰もが安心して暮らせる社会づくりを進めます。

医療、福祉、介護等の社会保障の充実を図り、セーフティネットを確立した社会を推進すると共に、少子化対策に力を注ぎます。100点を取れるまで待つのではなく、できることから速やかに実行、スピード重視の行政サービスを実行します。

2 ムダや既得権を排除し、行財政改革を実行します。

ムダが多く利権の温床となる複雑な行政サービスを極力シンプルに、必要なサービスは市民自ら選択するという姿勢で取り組みます。将来世代に借金を押し付けないためにも、しがらみのない立場で、この「あたりまえ」に切り込みます。

3 カジノに頼らない地域経済の活性化を推進します。

若い人、女性、シニアの方々も、働きたい人が活力をもって働ける場の提供に努めます。また、豊かな環境を活かした地域産業の創生と共に、様々な方々の創業を推進します。これらを、国・市と連携し一気通貫の実効性の伴う有効な政策を実行していきます。

4 再生可能エネルギーの促進、原発ゼロを目指します。

神奈川の豊かな自然環境を活かした再生可能エネルギーによる地産地消を推進します。地域産業の新たな発展を進めると共に、人類の手におえない原発の速やかな廃止を目指します。

5 まっとうな政治を取り戻します。

政治は皆さんのためにあります。皆さんの想いを政治に反映させるためには、「正しい情報を伝え」、「真摯に耳を傾け」、「丁寧に説明し」、「多くの共感を得る」ことが必須です。未来への改革のためにも、「まっとうな政治」を皆さんと共に取り戻します。

やなせ吉助の強み

- ① トップメーカーのコンサルタントとしてプロジェクトを多数率い、世界に打ち勝つ競争力強化を実現
- ② 中小企業診断士として、創業支援や商店街の活性化策を立案・実行
- ③ 海外の進んだ都市(シンガポール)に駐在し、自律的な都市のあり方を経験
- ④ 衆議院議員の政策担当秘書経験を活かした国政との強固な連携

プロフィール

- ・1967年生まれ 二児の父
- ・大阪大学 基礎工学部機械工学科 卒業
- ・大阪大学大学院 基礎工学研究科 修了
- ・株式会社 電通国際情報サービス 出身
- ・シンガポール現法、コンサルティング法人を含め18年間勤務
- ・衆議院議員 元公設政策担当秘書



立憲民主党

やなせ吉助

きちすけ

今こそ! 地域の政治

- ① 子どもの育ちを社会で支える
- ② 超高齢社会 地域の工夫で乗り切る
- ③ 守り・つなぐ環境
- ④ 働きたい全ての人を支える
- ⑤ 災害に強いまちづくり
- ⑥ 政治改革・議会改革

未来につなぐ働き・暮らし

神奈川県ネット

プロフィール

1967 東京都立川市生まれ
1986 トラベルジャーナル専門学校卒業
1995 出産を機に川崎市宮前区に転入
1999 生活クラブ生協宮前支部委員長
ひばり幼稚園・平小・向丘中でしんぶん係、PTA等で活動

2003~2011 川崎市議会議員
2011~ NPO川崎市民石けんプラント職員
2015~ 神奈川県議会議員
川崎市宮前区少年野球連盟顧問
社会福祉士・精神保健福祉士

家族:夫、息子、娘
趣味:パンづくり 平在住

http://sasaki.kanagawanet.jp/

新藤宗幸
千葉大学名誉教授
湯浅一郎
NPO法人ピースボート共同代表
寺田悦子
元川崎市議/ケアマネジャー
上田祐子
宮崎在住
大河原まさこ
立憲民主党衆議院議員



佐々木ゆみこ

ささき ゆみこ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

安倍政治から住民 の生活を守る県政を

安倍暴走政治のもとで、県政が、国政の荒波から住民を守る「第一防波堤」として機能する必要があります。私は川崎市議12年の経験をいかして県政を厳しくチェックし、区民、県民の願い実現にがんばる決意です。



宮崎みつお

みやざき光雄

日本共産党

川崎市議12年の経験を県議会で

- 県の医療費助成を中学卒業まで実施
- 中学校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 建設労働者の処遇改善、最低賃金は時給1500円に
- 核も基地もない
- 平和な神奈川県をめざす

元川崎市議、党宮前区県政対策委員長
略歴/1949年長野県生まれ。東北大学経済学部卒業。川崎市職員を経て1991年より川崎市議3期(12年)。川崎医療生協理事など歴任。現在、宮前区社会保障推進協議会共同代表。川崎医療生協宮前支部運営委員。

宮崎みつお 検索

安倍政治ストップ
消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から
午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。